

福岡市博物館

Fukuoka City Museum

年間スケジュール

2024 — 2025



大迫力！
心浮き立つ
「大灯籠絵」の世界

特別展

大灯籠絵

	2024年4月	5月	6月	7月	8月	9月
特別展示室	4.5(金) 藤城清治 100歳 美しい地球 生きるよこび 未来へ 展	6.5(水)		7.3(水) 大哺乳類展 - わけてつなげて大行進	8.25(日)	9.13(金)~11.4(月・休) 大灯籠絵
常設展示室	FUKUOKA アジアに生きた都市と人びと			FUKUOKA アジアに生きた都市と人びと		
企画展示室 1	4.2(火) 黒田家名宝展示ふたたび-書跡・絵画・文芸編-	6.2(日)	6.4(火) 戦争とわたしたちのくらし33	8.4(日)	8.6(火) 石里洞秀~江戸の福岡藩御用絵師~	~10.6(日)
企画展示室 2 (黒田記念室)	江戸の園芸 4.9(火) 黒田家名宝展示ふたたび-甲冑・武芸書編-	6.9(日)	6.11(火) 博多祇園山笠展23	7.28(日)	7.30(火) 墨蹟	~10.6(日)
黒田家名宝展示	黒田如水發世和歌短冊・如水公追善連歌百韻 4.16(火) 福岡城の絵図と城普請関連の古文書 5.26(日)	5.28(火)	重要文化財 刀 名物「安宅切」 7.21(日)	7.23(火) 黒田如水・長政所用の重宝の甲冑	9.8(日)	9.10(火) 黒田家重宝・家宝の如水・長政像
企画展示室 3	いにしへのデザイン - 発掘された文様図鑑 - 4.21(日)	4.23(火)	ふくおかのはにわ			~10.6(日)
企画展示室 4	4.2(火) 弥生水田の四季展	6.30(日)	7.2(火) 庚寅銘大刀 - 金で刻まれた19文字 -	~10.6(日)		

春季～夏季の特別展のごあんない

特別展示室 4.5(金)～6.5(水)

藤城清治 100歳 美しい地球 生きるよこび 未来へ 展

日本における影絵作者の第一人者として知られる藤城清治。今年4月に100歳を迎える記念となる本展では、独自に編みだした技術・技法でつくりあげられた、華麗な影絵の代表作が勢揃いします。



©SeijiFujishiro 2023

特別展示室 7.3(水)～8.25(日)

大哺乳類展 - わけてつなげて大行進



2019年、東京・国立科学博物館「大哺乳類展2」での「哺乳類大行進」の様子

「分類」と「系統」がテーマの本展では、哺乳類を特徴によって分類し、関係性をつなぎあわせることで浮かび上がるさまざまな「ふしぎ」に迫ります。東京・国立科学博物館が誇る剥製標本が「大行進」するエリアがみどころです。国内唯一のキタゾウアザラシの剥製標本や、実物大レプリカのシロナガスクジラの心臓などを初公開します。

春季～秋季の企画展のごあんない

企画展示室 1 4.2(火)～6.2(日)

黒田家名宝展示ふたたび - 書跡・絵画・文芸編 -

過去5年間の黒田家名宝展示のなかから、福岡藩主たちの味わい深い絵画や文芸作品にスポットライトを当て、もう一度じっくり紹介します。



企画展示室 2 4.9(火)～6.9(日)

黒田家名宝展示ふたたび - 甲冑・武芸書編 -

過去5年間の黒田家名宝展示のなかから、好評だった変わり兜や藩主の甲冑、武術・武芸書などに、コロナ禍による休館のため展示が中止になった資料なども加えて、今回一堂に集めて紹介します。



企画展示室 4 4.2(火)～6.30(日)

弥生水田の四季展

弥生時代、人びとの主たる活動の場のひとつとなった水田。それを舞台とし、人と自然の関わり合いの中で移ろいゆく四季の風景を見つめます。



企画展示室 3 4.23(火)～10.6(日)

ふくおかのはにわ

とぼけた表情やデフォルメされたデザインが魅力の埴輪（はにわ）。本展では、市内の古墳から出土した埴輪を紹介します。



企画展示室 1 6.4(火)～8.4(日)

戦争とわたしたちのくらし33

昭和20年6月19日の「福岡大空襲」に関連して、戦争の時代の福岡を振り返る展示。33回目となる今回は、ポスターや写真などから空襲に対する備え（防空）を紹介します。



企画展示室 2 6.11(火)～7.28(日)

博多祇園山笠展23

博多の町に夏の訪れを告げる櫛田神社の祭礼、博多祇園山笠。博物館が所蔵する福岡藩主黒田家に伝わった山笠図などを紹介します。



企画展示室 4 7.2(火)～10.6(日)

庚寅銘大刀 (こういんめいたち) - 金で刻まれた19文字 -

令和元年に国指定重要文化財になってから5年。金の文字が刻まれた古墳時代の大刀の見どころを紹介します。



企画展示室 1 8.6(火)～10.6(日)

石里洞秀 ~江戸の福岡藩御用絵師~

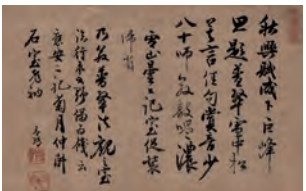
福岡藩御用絵師でありながら、福岡ではなく江戸で活躍した絵師・石里洞秀。その画業について、今わかっていないこと・わからないことを紹介します。



企画展示室 2 7.30(火)～10.6(日)

墨蹟

墨蹟は、元来、紙や布にかかれた墨書のことですが、日本ではとくに禅宗の高僧の書を禅林墨蹟と称し、略して墨蹟と呼びます。本展では館蔵の禅僧の墨蹟を紹介します。



福岡市博物館SNSのごあんない

SNSにて展示やイベントに関する情報を発信しています。最新情報は各種SNSで「福岡市博物館」と検索し、下記アカウントをご確認ください。

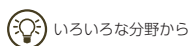
@fukuoka_c_museum

Fukuoka City Museum

fukuoka_city_museum

Fukuoka City Museum

企画展は、歴史・考古・民俗・美術の各分野の学芸員が企画しています。おもに、このような文化財からなる展示です。



表紙：特別展示室 特別展「大灯籠絵」より大灯籠絵「大江山鬼神退治之図」(部分) / 福岡市漁業協同組合箱崎支所蔵

※予定は変更する場合があります。最新情報は、当館ホームページ・SNS、またはお電話にてご確認ください。